

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 斉藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、令和元年8月現在100団体によって構成されています。

今回も直近の活動報告及び今年度の取組予定についてご紹介致します。

【川に学ぶ体験活動全国大会（第19回）について】

今年は9月14日（土）～15日（日）にて北海道滝川市で開催の予定です。

石狩川中流域に位置する滝川市は、空知川の合流するポイントでもあり、産業や暮らし等と川との関わりの大変深い地域です。活動拠点となっている「滝川地区地域防災施設（川の科学館）」では、水環境や防災学習等の体験学習へ長年に渡り取り組んでいます。



その地域の取り組みを共有し、川との多様な関わりや、未来につなぐ河川文化の創造へとつながりつつ、「川に学ぶ社会の実現」を目指す意義を再認識すること等が、大会の大きなねらいです。

また、基調講演では、環境問題や異常気象についての分析でも定評のあるお天気キャスターの森田正光さんにご講演頂きます。その他、プレ・エクスカージョン等では、石狩川のEボートツーリングやサイクリング、バス視察等も予定しています。是非この機会に滝川市へお越し頂き、北海道を代表する大河の石狩川を満喫頂ければ幸いです。

- ・開催日令和元年9月14日～15日（土・日）
- ・主会場滝川市・ホテルスエヒロ他

【川の指導者による川遊び教室等の実施について】

RACでは川の指導者養成講座を実施し、その修了者である指導者は溺水から身を守るための方法を、全国各地で様々な場面で展開しています。今年の夏も残念ながら水難事故が多発していますが、一番大切なのは、溺水から身を守るために、「ライフジャケットを正しく着用しましょう」ということと、水辺の何が危険なのかを知ること。

水難事故ゼロにしつつも、安全に水辺の利用できるよう、引き続き皆さま方のご協力をお願いします。

【RAC設立20周年記念事業への取り組み】

RACは「川に学ぶ社会」を目指し、水循環の保全と人間性豊かな人を育てる活動を全国各地で展開し、来年度で20年となります。また、昨年日本水大賞（応募総数143件）の「大賞」に選ばれたことを記念し、今年から来年度にかけて、記念事業を実施することとなりました。今年は、いくつかの地域ブロック（九州、中部）での集いやイベントを11月に予定しています。また、来年度の完成に向けて、記念冊子の編集委員会も開催中です。

これらの活動を通じ、川のリスクと危険回避の方法が普及され、川での体験機会が増え、川と人とが共存できる「川に学ぶ社会」へ、一歩でも近づくことが出来れば幸いです。

《NPO法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都北区田端1-11-1 勘五郎ビル104

TEL.03-5832-9841 FAX.03-6893-2642

<http://www.rac.gr.jp>

